

令和5年度（2023年度） 大分大学一般選抜試験問題

出題の意図

小論文

(経済学部)

※この出題の意図についての質問・照会には一切応じません。

経済学部アドミッション・ポリシーの「小論文では、社会科学的素材に基づく出題を行い、理解力（あるいは大意把握力）、論理的思考力、表現力を評価します」という主旨に則り、日本における事務の品質に関わる価値判断を題材に取り上げた。

1. 問1では、問題で問われている必要な情報を選択すること、抽象と具体の論理的関係を把握すること、およびそれらを適切に要約することを求めており、それによって理解力、論理的思考力、表現力の判定を意図している。
2. 問2では、日本における事務の品質に関わる自らの価値判断を論述させることで主体性の判定を意図している。ここでは、特に自身の意見を述べるだけでなく、自身の意見に関連する情報を資料から選択して客観的に評価する論理的思考力、表現力も判定する。